

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学  
連合小児発達学研究科教授会記録

|      |   |                  |
|------|---|------------------|
| 日 時  | 平成21年 6月26日(金) 午後3時～午後3時17分   |                  |
| 場 所  | 各校講義室にて遠隔講義システムにより開催  |                  |
| 出席者  | (大阪校) 遠山研究科長、井村教授、大菌教授、片山教授、谷池教授、永井教授、<br>畑澤教授<br>(金沢校) 浅野教授、大井教授、小泉教授、柴教授、三邊教授<br>(浜松校) 尾内教授、大関教授、武井教授 | (計15名)           |
| 欠席者  | (浜松校) 鳥塚教授、森教授  | (計2名)            |
| 外国出張 | (金沢校) 東田教授<br>※ 研究科長の他、五十音順   | (計1名)<br>[合計18名] |

議 事

◇ 議事に先立ち、前回教授会記録の確認があった。

【協議事項】

1. 授業における出席の取扱いについて

片山教授から、教務担当教員間において検討した内容について、配付資料により次のとおり説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ①「授業における出席は、対面または遠隔講義システムにより、リアルタイムで受講することを原則とする。」
- ②「①による受講ができず、代わりに授業が収録されたe-Learningコンテンツを視聴する学生については、当該授業に関して授業担当教員から与えられる課題（レポートA4用紙1枚程度）を提出又は小テストを受けることにより、出席したものとみなす。」
- ③「出欠の状況を成績に反映させるかどうかは、各授業担当教員の裁量とする。」

なお、出欠の状況を成績に反映させることに関して、大阪大学教育課程委員会（6月1日開催）において、裁判員制度により裁判等に立ち会う学生から、欠席の申し出を受けた場合は、その欠席が学生の不利益とならないように配慮を行う旨の決定がなされたので、留意するよう要請があった。

また、成績評価の方法について、教務担当教員間で併せて検討を行い、次のとおり報告があった。

- ①「成績評価は、各担当教員が行い、当該授業科目の主担当教員が、各担当教員の評価をとりまとめて行うこと。」
- ②「評価において試験を行う場合は、各校に試験監督者を手配しなければならない等の調整が必要となるため、その実施にあたっては十分注意すること。  
また、試験を授業時間外に別に日程を設けて実施する場合は、講義室の確保や学生への告知など事前に事務と相談願いたいこと。」

【報告事項】

1. 第11回静岡県こどもの精神保健フォーラムの開催について

武井教授から、去る6月14日（日）浜松市内において開催された標記フォーラムについて、配付資料により報告があった。

2. 開設記念シンポジウム及び記念式典・祝賀会の出席状況等について

研究科長から、6月24日現在の出席状況について、配付資料により報告があった。

また、記念式典開催経費として、金沢校教授会構成員他から奨学寄附金の申し出があったことについて、謝意が述べられた。

3. 教員の医療兼業等について

研究科長から、平成21年6月受付分として、医療兼業1件の申請があり、大阪大学医学部医学科医療等兼業問題委員会において、併せて審議され、「医療等兼業の許可申請等に関する取扱要項」に基づき、厳しく審査し、慎重に審議した結果、兼業の申請を許可した旨の報告があった。

※ 次回以降の教授会日程は、配付資料のとおり。